

# 一般質問事項（令和6年第3回遠賀町議会3月定例会）

◆令和6年3月6日（水）

## （通告順1）質問者 二村 誠司 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	地域交通（デマンドバス事業）の導入について	<p>(1) デマンドバス事業検討に至った経緯について尋ねる。</p> <p>(2) 停留所について                      ①予定している乗降車バス停について尋ねる。                      ②バス停を各地区のごみステーションに設定する考えはないか尋ねる。</p> <p>(3) 協賛金事業者の現状の見込みについて尋ねる。</p> <p>(4) 事業開始となった場合、今後のスケジュールについて尋ねる。</p> <p>(5) 実証運行開始後に変更や見直しが必要になることも考えられるが、どれくらいの期間で見直しをしていくか尋ねる。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

## （通告順2）質問者 野口 久美子 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	障がい者の社会参加のための環境整備について	<p>(1) 遠賀総合運動公園の駐車場、グラウンド、屋外トイレについて                      ①障がい者用駐車場からグラウンドまで手すりの設置や段差解消等の配慮ができないか尋ねる。                      ②コミュニティーセンター入口の階段下付近に障がい者用駐車場の設置要望が出されていると思うが検討状況を尋ねる。                      ③グラウンド整備不備のためスムーズな運営ができないことがあるが、グラウンドの管理運営はどのように実施しているか尋ねる。                      ④グラウンドの屋外トイレは、障がい者にとって使用しやすい状況なのか。どのような配慮が必要か考えを尋ねる。</p>	<p>教育長</p>

		<p>(2) 町の公共施設の屋外トイレの点検について</p> <p>①平成 25 年 6 月に制定された障がい者差別解消法では、事業者の合理的配慮の提供は努力義務にとどまっていたが、令和 6 年 4 月 1 日より事業者の合理的配慮が義務化されることとなった。この視点でまず、町内の公共施設にある屋外トイレの現状調査を実施する考えはないか尋ねる。また、調査をする場合、その結果をどのように受け止め、今後に向けてどのような対策をされるのかスケジュールを尋ねる。</p>	町長 教育長
--	--	---	-----------

(通告順 3) 質問者 田代 順二 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	遠賀町の防災対策について	<p>(1) 能登半島地震では、多くの方が家屋倒壊で亡くなった。建物の被害を調べてきた東北大准教授の柴山明寛氏は、西日本新聞 2 月 3 日付で「倒壊したのは 1981 年(昭和 56 年)より前の旧耐震の住宅ばかり。『家を継ぐ人がいないなら、このまま住もう』と耐震改修を諦めてしまう。国や自治体は改修費の一部を財政支援しているが、全額補助をすとか、なかば強制的に進めるなりをしないと解決が難しい。資材価格や人件費が高騰しており、補助額が現状のままだと工費との差も広がる」と強調している。本町の住宅耐震改修工事補助金を引き上げる考えはないか。</p> <p>(2) 住宅内の一部に強固な箱型の「耐震シェルター」や強固なフレームでベッドの上部を覆う「防災ベッド」に対して補助金を出す考えはないか。</p> <p>(3) 体育館への避難は、「1 人あたりの面積が狭い」「大人数のため常に騒音や混雑感があり落ち着かない」「エアコンや入浴施設がない」「感染症が広がりやすい」など多くの問題がある。これらについてはどのように考えているのか。</p>	町長  町長  町長
2	自衛隊への個人情報の提供について	(1) 個人情報の提供を希望しない人については、提供を拒否できる除外申請を受け付けるべきではないか。	町長
3	会計年度任用職員の給与について	(1) 一般職職員と同じように 4 月に遡って引き上げないのはなぜか。	町長

